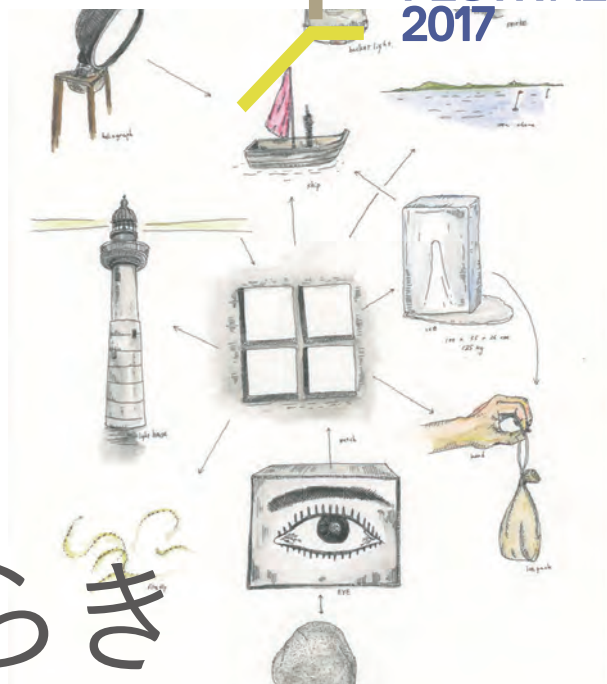


8月10日(木) 19:30-21:00

会場：ワタリウム美術館

150-0001 東京都渋谷区神宮前3-7-6

Tel:03-3402-3001 official@watarium.co.jp



さわひらき「燈話」2017 のドローイング

消えていく、酒場が見える。  
限られた時間そこに在って、煙の様に消えた。  
消えていく、舟が見える。  
ここは、時間と場所そして行動を收拾する。  
意識を失って一週間、この眼は目覚めた。  
(さわひらき)

さわひらき

VS.

パルコキノシタ

場外バトルトーク第二弾。

ロンドン在住のさわさんは、  
貝殻の入江にある洞窟の奥に部屋を  
作り、そこから周りに映し出された  
幻想的な映像を覗き見るといふ屋外  
インスタレーション作品です。

一方パルコさんは、3978 体の木像を  
掘るといふ、まるで僧侶の修行にも  
似た行為をひたすら続けます。

全く別なアプローチを発表する二人  
にその思いを聞きます。



パルコキノシタ「います」2017

「います」は牡鹿半島や石巻に由来の  
ある木材だけを使用して、震災で居な  
くなった人の数(3,978 人)だけ木像を  
制作する、現在進行中のプロジェクト  
です。(パルコキノシタ)

Reborn-Art Festival 2017 場外バトルトーク

8月9日(水) 島袋道浩 vs. 塚原悠也(CONTACT GONZO)

8月16日(水) 黒瀬陽平(カオスラウンジ) vs. SIDE CORE

8月17日(木) 目 vs. 藤原徹平(建築家)

8月18日(金) Chim ↑ Pom

○ 参加費：各1000円

○ リボンアート・パスポートをお持ちの方は全回無料。

○ 参加方法の詳細は、本紙裏面をご覧ください。



さわひらきさわひらき (Hiraki Sawa)

1977年、石川県生まれ。大量の飛行機が部屋を飛び回るなど、日常空間に本来あるはずのないイメージを登場させ、幻想的な映像作品を制作。近年は映像と音楽を組み合わせたインスタレーションにも制作の幅を広げている。



パルコキノシタ (Parco Kinoshita)

1965年、徳島県生まれ。漫画家、現代美術家。小中高の教師を経てイラストレーターに転向し、月刊漫画『ガロ』で漫画家デビュー。小学生を対象にしたワークショップや、ヴェネツィア・ビエンナーレ、ドクメンタでの国際展にてゲリラパフォーマンスを行う。昭和40年会員。

リボンアート・フェスティバル 2017

2017年7月22日(土) - 9月10日(日)

会場：宮城県石巻市(牡鹿半島、市内中心部)